

地域の足として蘇えれ オンデマンドの天ぷらバス

主催;鳥取バイオマスタウン研究会 (NPO 法人鳥取発エコタウン2020、鳥取環境大学、鳥取環境大学とくくぐるまちづくり研究会)
場所;鳥取市内 鳥取環境大学講義棟12講義室 日時;平成 18 年3月 28 日(火)午後1時15分より午後4時まで
ねらい;下記のように講演会を開催します。講演会では、会場の参加者と講師とで意見交換し、ふるってご参加いただきたく存じます。(参加料;無料。参加申し込みはファックス;0857 - 38 - 6771 をお願いします。)

講演1)「市民の足: オンデマンドバスシステムの提案」

鳥取環境大学 情報システム学科 教授 福山峻一氏

地方交通問題や環境問題の解決、また、楽しい地域コミュニティ作りの基盤とすべくオンデマンドバスシステムの提案を行います。また、システム実現にはどのような技術や体制、あるいは施策が必要であり、これまでの実験でどのようなことが分ってきているかについて紹介します。最後に、実現に向かって今後の進め方を提案します。

講演2)「オンデマンドバス運行支援システムの開発・導入状況」

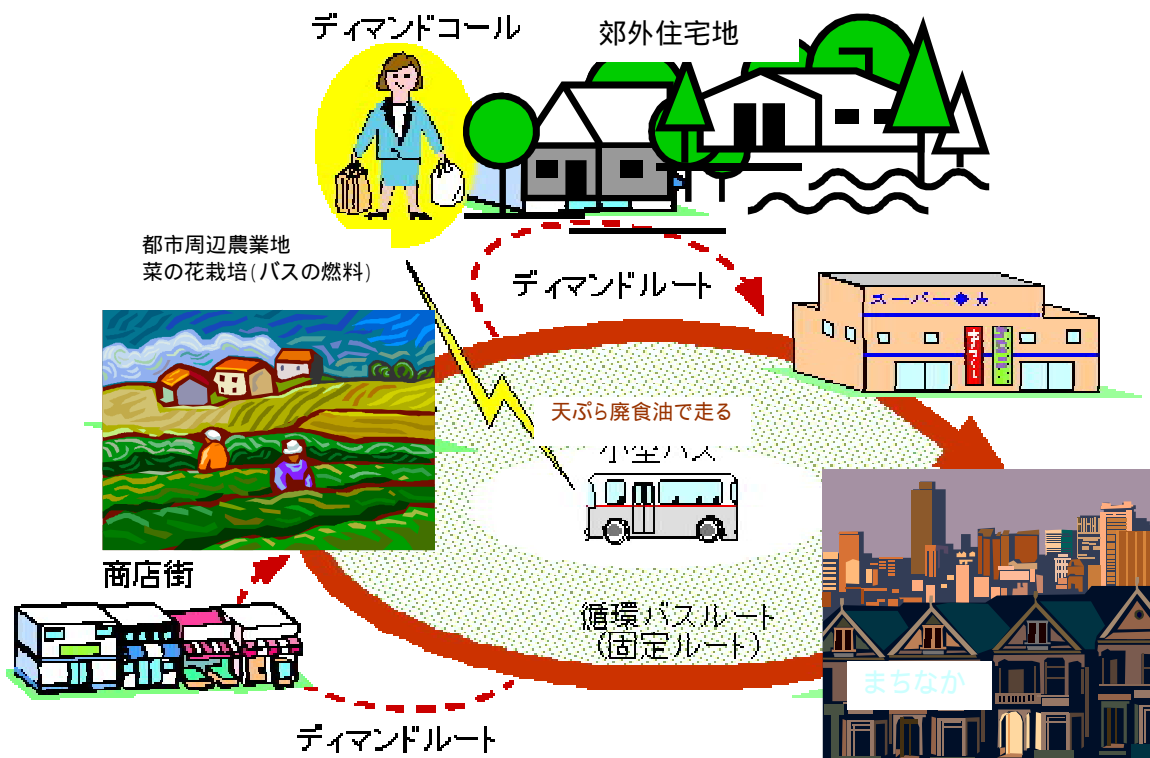
NTT ドコモ中国 鳥取市店長 長谷川悦一氏

現在、ドコモ社が提供中のシステムを紹介すると共に、近未来に実現予定のシステムの紹介をします。



講演3) 先進地事例「横浜市のオンデマンドバス」

NTT ソフトウェア 吉場氏(未定)



都市と農村と郊外を繋いで走るダイヤモンドバスのイメージ
固定ルート(既存バス)とダイヤモンドルートの併用で、バス乗客を倍増させる。